



古中だより「坂道」

くめざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和4年度 第10号

7月11日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 上野 康生

～祝 全国大会、東北大会出場へ！ 県中体連陸上大会～

7月5日(火)～7日(木)にとうほう・みんなのスタジアム(福島市)において、県中体連陸上大会が行われ、古殿中学校からは3名の選手が出場しました。

男子共通砲丸投に出場した酒井佑真くん(3年)は、雷雨のため2時間以上にわたり競技が中断するという難しいコンディションの中、3投目に全国大会出場の標準記録まであと30cmに迫る12m70を記録しました。そして、迎えた5投目。高々と投げ上げられた砲丸はきれいな弧を描いて13mのラインを超えたように見えました。酒井くんも祈るような表情の中、電光掲示板に13m46の記録が表示され、会場にも大きな歓声が響き渡りました。見事に第1位、自己ベストそして全国大会出場を決める一投となりました。本当におめでとうございます。



男子3年100mに出場した小針星砂くん(3年)も雷雨のため1日目に予定されていた競技が2日目に順延されるなど、調整が難しい中での競技となりましたが、予選を順当に突破し、準決勝では追い風参考記録ながら11秒31という自己ベストの記録を出し、全体のトップで決勝に進みました。決勝ではいつもの走りが思うようにできず、目標としていた全国大会出場の標準記録(11秒20)には届きませんでした。第4位で見事東北大会出場を決めました。今後の大会で標準記録の突破をめざすこととなります。全国大会出場の可能性は十分ありますので、ぜひ頑張ってください。



女子2年100mに出場した矢内優菜さん(2年)も同様に競技が順延されました。また、初めての県大会ということからの緊張もあり、調整が本当に難しかったと思います。そのような中で、予選では14秒19という自己ベストを記録し健闘しました。残念ながら準決勝へ進むことはできませんでしたが、来年の県大会に戻ってきて、リベンジを果たしてほしいと思います。



なお、酒井くんと小針くんは8月8日(月)～10日(水)に新青森県総合運動公園陸上競技場で行われる東北大会に出場します。また、全国大会は8月18(木)～21日(日)に地元福島県での開催となり、県大会と同じ会場で行われます。酒井くんと小針くんの活躍を心から祈ります。頑張ってください！



※鮮明でない写真があり、申し訳ありません。

～授業参観、学年懇談会、ご出席ありがとうございました～

お忙しい中、多くの保護者の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。お子様が真剣に授業に臨む姿勢をご覧いただけたことと思います。

また、学年懇談会では1学期の様子や夏季休業中の過ごし方、情報端末の利用のあり方等について、各学年担当から詳しく話がありました。お子さんが規則正しい生活のもと、事故や怪我のない充実した夏休みを過ごすことができるよう、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【1年1組】 数学科
新妻 美紀 教諭
圓谷 四郎 町指導員
「文字に数を代入した式の値」



【1年2組】 理科
砂子田就夫 教頭
永瀬 雄太 講師
「上皿天秤とメスシリンダーの使い方」



【2年1組】 英語科
石川 千春 教諭
吉田 忠夫 町講師
「不定詞の内容理解と表現」



【2年2組】 社会科
深谷 雅人 教諭
「江戸幕府の成立と対外政策」



【3年1組】 英語科
滝田富喜夫 教諭
「英語雑誌の記事の内容理解」



【3年2組】 音楽科
小玉 圭子 教諭
「クラス合唱曲のパート練習」



～思春期講座を実施～

7月4日(月)に全校で思春期講座を実施しました。講師に町健康管理センター保健師の佐々木みさ子様(1年生)、郡山市医療介護病院看護部長の宗形初枝様(2、3年生)をお招きし、専門的な立場から男女の性の特徴や生命誕生の神秘等についてご講話をいただきました。

思春期まった
中の生徒が正しい
性の知識を得る上
で貴重な機会とな
りました。

